

げんきっ子

2017. 7. 14

日南中学校ほけんしつ

性教育講演会(1年生) 特集



テーマ 『思春期橋をゆっくりわたろう ～大切にしてほしいこと～』

鳥取県助産師会 命の大切さ伝え隊

山根美奈子さん・西江順子さん・仲田豊実さん



入学から3ヶ月。中学校生活はどうか。子どもから大人へ、からだも心も変わっていくのを、自分でも実感しているのではないのでしょうか。その変化を喜んだり戸惑ったりしている、思春期まっただ中のみなさんへ伝えたい大切なこと。普段は、命が生まれてくる現場に立ち会っておられる、3人の助産師さんからのメッセージでした。

『思春期橋を落っこちないように、真剣にわたってほしい。』

【思春期とは？】

性ホルモンがいっぱいでくる時期

→体や心に変化が起こる

※出る時期も量も人それぞれちがって当たり前!

他の人と比べて、落ち込むとか、冷やかすとかしないでほしい。



キーワードは個人差



自分だけの大切な場所。プライベートゾーンが傷つくと心も傷つくよ。

【プライベートゾーン】

水着でかくれる所、唇、そして心

相手の許可なく触らない・のぞかない
見せない・触らせない

全国の
中学生

将来パートナーとなる相手を大切にするためには、お互いがお互いのことを知っていることが大切です。

【女子の3大お悩み】

- ①乳房の大きさ ②月経
- ③ダイエット

【男子の3大お悩み】

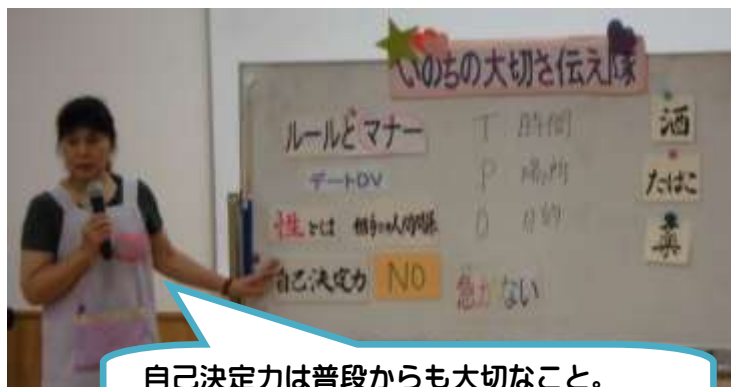
- ①包茎 ②性器の大きさ
- ③セルフプレジャー
(マスターベーション)



お悩みごとでもていねいに解説していただきました。みんな興味津々。

【中間の性】

性器は元々男女同じ形だったものが分化する
最後に決まるのが脳の性(認知)
『私は男です』『私は女です』
からだと心の性が一致しない中間の性もある。
1人の人間としておかしいことではない。



自己決定力は普段からも大切なこと。
相手も自分も大切に。急がないでね。

【性情報・男女交際】

性とは相手との人間関係
「近づきたい」「ふれたい」
感じ方は人それぞれ
性情報をうのみにしない
ルールとマナーを守って
TPO(時間・場所・目的)
を考える

【まとめ】

赤ちゃんは生まれてくる時、誰にも習わな
いのに、狭い骨盤を通り抜けて生まれてく
る。生まれた時、元気に泣けたから、今み
なさんはここにいる。
一番がんばったのは自分だよ。
人間は生きていてだけで 100 点満点！！



相手のいのちも自分
のいのちも大切に

○生徒の感想より(抜粋)

* 今日のお話で、女子で大切なこと、男子で大切なことがそれぞれ
分かりました。また、中間の性の人もいますが、差別や偏見を持たな
いようにしたいと思いました。これからも、性について考えていき
たいです。(女子)

* 性について学校で習ったことよりも多い知識を知れた。妊婦の人の
大変さがすごく分かった。僕は妊娠しないけど、自分の婚約者と
かが妊娠したら、その時は助けないと考えた。恋愛は順調にや
らないと思いました。(男子)

* 今日の話の中で、「生きてるだけで 100 点満点」という言葉を聞いて、
自分にいいところがなくとも、生まれてきたことがすごいことだ
から、精一杯生きないとなあーと思いました。赤ちゃんをだくときも、
正しいだき方とかを知れて良かったです。大人になったら絶対に必要
なことなので、しっかり覚えときたいなあーと思いました。(女子)

